

神奈川県立県民ホール本館再整備基本構想 骨子（案）

1 はじめに（基本構想策定の背景・趣旨）

- （1）県民ホールを再整備することとした背景及び基本構想策定の趣旨

2 文化芸術及び文化施設の動向

- （1）上位計画及び関連計画の整理
- （2）全国の主要文化ホール等の状況・神奈川県内のホール・アリーナ等の状況
- （3）文化芸術及び文化施設に関する長期的な動向

3 県民ホールの現状と課題

- （1）現在の県民ホールの概要・利用状況・利用者属性・収支 等
- （2）現在の県民ホールの課題（老朽化による故障、ユニバーサルデザイン 等）
- （3）県民（利用者）の意向

4 県民ホール本館のあり方に関する県の検討状況

新県民ホールの建替え判断に至った経緯（検討結果）

5 再整備の基本方針

- （1）基本方針：県民ホール整備の目的
- （2）県の文化政策・事業の方向性：県民ホールが担う活動及び事業方針の考え方
- （3）県民ホール運営（運営組織の考え方、必要な職能と職員数、運営基本方針）の基本的な考え方

6 施設整備

- （1）再整備の基本方針を踏まえた施設整備の考え方
- （2）施設概要（ホール・ギャラリー等機能諸室整理、施設構成、収容人数、舞台規模・舞台設備（機構、照明、音響、映像等）等）
- （3）その他付属機能（飲食、広場、託児、駐車場等）
- （4）整備を進める上で配慮すべき事項
- （5）整備手法・整備費見込み
- （6）関係法令の規制

7 管理運営

- （1）管理運営の基本的な考え方（他の県有文化施設との連携、主催事業・施設提供事業、資金調達、危機管理等）
- （2）運営経費見込み
- （3）収支見込み

8 期待できる県民生活への効果

経済波及効果・共生社会への効果・県民の文化芸術体験機会の確保等

9 その他

- (1) 今後検討すべき課題整理（新県民ホール建替え期間中の代替施設等）
- (2) 小ホールオルガンの措置
- (3) 今後の進め方・スケジュール等